

現在の風景



建設中の毛呂山町役場
(昭和55年1月) (田島淑子^{よしこ}さん提供)

現在の岩井小グラウンドのあたりから、建設中の毛呂山町役場を写した写真です。まだ県営住宅も、ゆずの木台団地も建つ前で、周囲には田畑が広がっています。

募集中

昭和50代ごろまでの昔の写真を募集しています。提供いただける方は、役場秘書広報課広報広聴係 ☎ (295) 2112 内線332 までご連絡ください。

徒然歳時記

雪合戦

雪合戦は、雪を手で丸めて投げ合う遊びです。発祥の地という新潟県魚沼市の由来書きによると、戦国時代に越後の上条定憲と長尾為景が戦ったときに、刀折れ矢尽きてもなお、両者は争いをやめず、雪を固めて投げ合ったことが、その始まりであるとされています。江戸時代以降には、「雪打ち」「雪ぶち」「雪つぶて」などといって、俳諧などに盛んに詠まれ、雪が降った後の風物詩となりました。

昭和62年にはチーム対抗のニュースポーツとしてアレンジされ、翌年、国際ルールが制定されました。国境を越えたボーダレス・スポーツとして、フィンランドでは欧州選手権が行なわれるほどです。

雪玉を作るには、雪に適度の水分が含まれている必要があります。北海道のようにさらさらした雪が降る地域では、握り締めても雪玉を作ることが困難ですが、毛呂山町に降る雪にはほどよい水分があり、まさに雪合戦にぴったりです。雪が降った後は、冬にしか味わえないスポーツを楽しんではいかがでしょうか。

ただし、雪玉を硬く握りすぎたり、なかに石などを入れたりすると、思わぬ怪我をすることがあります。子どもたちが白熱しすぎないように、注意してください。



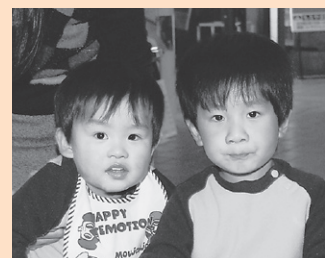
去年、保育園のクッキング教室を取材したとき、節分にあわせたご飯を作っていたのを思い出し、友人が遊びにきたときに、まねてお昼に出しました。チキンピラフの顔にとんがりコーンの角、ブロッコリーの髪で作った赤鬼ご飯です。なかなか好評でしたので、皆さんもぜひ作ってみてください。作り方は、町のホームページに載っています。(M)

わがやのアイドル



福田 光^{ひかる}くん
(2歳6か月)

お歌が大好きで、マイクのように懐中電灯をもって踏み台に乗って、「はじまり♡はじまり」毎日、コンサートを開いています♪



石田 祥^{さちあき}介^{けん}くん
(3歳8か月)
温^{はるひろ}拓^{とく}くん
(1歳5か月)

サチは電車と車が大好き。ハルはサチが大好きで真似ばかり。喧嘩していたと思ったら、もう2人で笑い合っている仲よし兄弟！健康で、思いやりのある素敵な男性になってね♡

■秘書広報課では「わがやのアイドル」を募集中です。
☎・☎ 役場秘書広報課 ☎ (295) 2112 内線 332

広報もろやま 1月20日号 No 821 〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地
■発行 毛呂山町 ■1部当り 34.8円 TEL 049(295)2112 Fax 049(295)0771
■編集 秘書広報課広報広聴係 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp>

人口 37,134人 (-12人)
【男 18,530人 (-17人) 女 18,604人 (+5人)】
世帯 14,915戸 (-3戸)
※平成21年1月1日現在(カッコ)内は前月比

口広報もろやまは、役場ホール、両公民館、図書館、保健センター、教育センター、総合公園体育館、歴史民俗資料館、福祉会館に置いてあります。